

補助事業番号 24-4-024
補助事業名 平成 24 年度（復興支援）被災者に対する生活支援活動
補助事業者名 東北文化学園大学医療福祉学部看護学科

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

看護学生の視点から被災体験を生かした生活用品のアイデアや、健康運動の方法などをまとめた冊子を作成すること。さらにコミュニティ等で、冊子を活用した防災教育支援およびアイデア用品展示会を行うことを目的とする。

(2) 実施内容

① 冊子作成のための情報収集

震災直後一か月間の新聞、情報誌、インターネットなどから情報を収集。

② 被災地域のライフラインの停止期間や日常生活上で困ったこと、困難への対処方法について聞き取り調査およびアンケート調査を実施。



社会福祉法人 栗原社会福祉協議会主催
「防災マップ作成事業」参加
参加住民への聞き取り調査および
アンケート調査実施。



石巻市在住 被災体験者への聞き取り調査。
仮設住宅へお邪魔して震災体験をインタビュー
した。

③ 東北文化学園大学復興支援フォーラム参加



生活アイデア用品
の展示と、新聞紙スリッ
パを参加者に配布した。
また、一緒に作成する
コーナーも設けた。

④ 仙台市北山市民センターにおける地域交流祭り参加



地域のコミュニティでの「北山交流まつり」参加。子どもと一緒に、かわいいスリッパができた。

⑤ 東北文化学園大学学園祭での活動



大学祭で、生活アイデア製品の展示。ここでも一緒に新聞紙でスリッパを作った。

⑥ 冊子作成

アイデア生活用品の作り方を手書きのイラストで表示。紙面のアイデアを出し合い検討。

リフレッシュ体操は、学生自身がモデルとなり運動方法を紹介。

※タイトル「いざっ！というとき役立つ アイデア生活用品 リフレッシュ体操」

として被災時対策ガイドブック完成。

2. 予想される事業実施効果

地域のコミュニティにおける防災教育の際に、被災時対策ガイドブック「いざっ！というとき役立つ アイデア生活用品 リフレッシュ体操」を配布・活用することによって、防災力向上のために住民が平素から何をすればよいかを考える機会とすることができる。

3. 本事業により作成した成果物等



3. 事業内容についての問い合わせ先
- 団体名：東北文化学園大学医療福祉学部看護学科
- 住 所：981-8551
- 宮城県仙台市青葉区国見 6 丁目 45-1
- 代表者：北山 玲子（キタヤマ レイコ）
- 電話番号：022-233-3385
- FAX：022-233-3350
- E-mail:kita015@ns.tbgu.ac.jp
- URL: <http://tbgu.jp/univ/>